

スパイクタイヤ
使用禁止の指定に

スパイクタイヤの使用禁止は
三年四月一日からです。

幸い、大館市周辺のドライバ
ーの皆さんはこの問題に対する
認識が深く、一月に県が実施し
た調査の結果ではスタッドレス
タイヤ装着率は二三％でしたが
市の国道7号では二六％と三
ポイント上回っています。

行政としては、交通安全、事故防止のため道路構造の改良や補修、除雪等で万全な対応をしていきます。また、脱スパイクについてのPR、ドライバーへの安全教育の徹底、安全運転意識の高揚を図る考えです。

北東曰軽コンピュータサービス
進出について

県と市で誘致した企業「(株) ティ・アイ・エス」は、昨年十月三十一日、業績不振等を理由に百二十五人全員を解雇して休業状態となりました。翌十一月一日に親会社の「(株)流通技術研究所」が八十一人を再雇用し営業を続けてきましたが、賃金を支払うことができず、一月十

六日をもって再度大館営業所勤務の職員五十五人全員を解雇、営業所を閉鎖しました。

市としては、関係諸機関と連携をとりながら、失職者の再雇用と賃金の早期支払い等について取り組んできました。幸い、

再雇用については、「日経情報システムズ株」が本市へ進出する意向を示され、「北東日軽コンピュータサービス(株)大館事業所」として三月一日から操業を開始し、三十人の人員でスタートしました。三年度中には、従業員を百人にする予定になっています。一方、「(株)流通技術研究所」の賃金未払い額は、十一月から一月分で約千五百四十一万円です。この支払いについては引き続き交渉していきます。

水田農業確立 後期対策について

二年度の転作目標面積は九百八十一ヘクタールで、実施面積九百八十八ヘクタール、達成率は一〇〇・七％でした。

また米の売り渡しでは、一等米比率が昨年の八六％を七ポイント上回る九三％だったものの作況指数では九七の「やや不良」となりました。これらは、良質米品種の作付け等によるものと思われれます。この結果、予約限度数量二十四万六千二百三十六

俵に対し、出荷数量は二十二万九千二百二十五俵で、出荷率九三%と三年連続の限度数量割れです。

三年度の転作目標面積は二年度と同じ九百八十一ヘクタールです。各農家へは一律二四・八%の転作率で配分します。他用途利用米については、昨年まで転作目標面積の一九%で各農家へ配分していましたが、三年度は事前に希望数量を調査し、公平かつ適正に配分します。

予約限度数量は二十二万七千二百七十俵の配分がありましたので、転作、保有米、単収等を勘案しながら農家へ配分します

長走風穴高山植物群落
整備基本計画を策定

まちづくり事業の一環として市内にある国、県、市指定文化財の環境整備を考えてきました特に国指定の文化財七件のうちまず国道7号沿い、市の北の玄関口に位置している長走風穴高山植物群落の整備について検討し、さらに専門業者の博報堂に委託してその基本計画を作りました。

自然生態系を損なわないことを基本にして、自然を学習する施設、あずまや、パビリオン等を設け、全体としては高山植物の観察、学習、自然体験、憩い

の場合として整備する内容になっています。

今後この計画を基に一層検討を加え、将来的には他の文化財をはじめ、矢立峠を中心とした天然秋田杉美林の整備なども実施し、これらをつ結び整備事業に発展させたいと考えています。



その他の報告

- ▽職業訓練短期大・学校設置に關する経過概要について
- ▽アメッコ市について
- ▽真中地区農村基盤総合整備事業について
- ▽除雪対策について
- ▽ペット霊園の完成と供用開始について
- ▽市立総合病院医療訴訟の応訴について
- ▽公共事業の発注及び進捗よく状況について